

Chemical Bonds 支部／教育・普及部門だより

実験体験小委員会発

化学の日の実験教室

2025年10月12日(日)に、「はまぎん こども宇宙科学館」(横浜市)で、日本化学会実験体験小委員会は、化学の日の小学生向け実験教室「簡単で不思議な科学実験に挑戦しよう！」を開催しました。当日の参加者は合計で36名、実験講師は実験体験小委員会の委員である熊澤めぐみ教諭(香蘭女学校)と筆者で務めました。

実験メニューは「水の上で動く紙！？」と「光を分けよう！」でした。「水の上で動く紙！？」では、小さく切った紙を水に浮かべ、その上に消毒用エタノールを数滴垂らすと、紙が突然動き出す実験を行いました。子供たちは、始めに化学実験での臭いの嗅ぎ方、実験で使うスポットの使い方を勉強してから、実験に取り組みました。臭いを嗅ぐことによって、これから使う試薬は消毒用のエタノールであることを知り、スポットを使って水に浮いた紙の上にエタノールを垂らしました。数滴垂らすと、紙が突然思っていた以上のスピードで動き出し、子供たちは驚いていました。「光を分けよう！」では、分光シートを使って、蛍光灯やいろいろな色の光を発するLEDライトの光を分ける実験を行いました。実験は光の色と色水の色の違いに気づかせるところから始めました。子供たちは、紫色の光には赤色と青色の光が、黄色の光には赤色と緑色の光が混



ざっていることがわかり、楽しそうに歓声を上げていました。

「化学の日」に実験教室に参加した子供たちは、化学の楽しさ、不思議さを実感できたことだと思います。実験体験小委員会として、今後も継続して、このような活動を続けられたらと思います。

(宮本一弘 開成中学校・高等学校 教諭、
実験体験小委員会 副委員長)